

これが応用哲学だ!

戸田山和久・美濃正・出口康夫 編

ようこそ、知の広場へ——分野横断的な知としての哲学を標榜、哲学の内部に閉じこもる研究スタイルを打破し、他分野の研究者や市民との知的交流を目指して、2008年秋に設立された応用哲学会。その中心的メンバーや大会シンポジウムの登壇者たちが、応用哲学をめぐる、縦横無尽かつ自由闊達に論じたマニフェスト集。座談会も収録。



内容

I 宣言する!

——応用哲学とは何か

- 出口康夫…………… 応用哲学宣言
- 戸田山和久…………… 哲学を応用するとはいかなることか
- 美濃 正…………… 現実の問題を解く哲学——それが応用哲学だ!
- 伊勢田哲治…………… 異文化コミュニケーションとしての応用哲学
- 河野哲也…………… 応用哲学は勝利すべきである

II 提案する!

——応用哲学への期待

- 茂木健一郎…………… 哲学——切り開くために
- 服部裕幸…………… 応用哲学への思い——応用哲学会はいかにして発足したか
- 横山輝雄…………… 応用哲学と日本語
- 藤井 聡…………… 「応用哲学、改め、哲学」ではどうでしょう?

III 実践する!

——応用哲学の挑戦

- 森岡正博…………… 私が応用哲学だ!——その理論と実践の素描
- 中山康雄…………… 現場から出発する哲学
- 斉藤了文…………… 技術論をつくろう——時間と人工物
- 柴田正良…………… 自由な行為者としてのロボット
- 信原幸弘…………… 不死は本当に望ましいのか
- 眞嶋俊造…………… 理論と実践の架橋
- 水谷雅彦…………… 無知と寛容と信頼と

IV 横断する!

——テツガクとブンガクと

- 若島 正…………… ナボコフと哲学、そして読者
- 三浦俊彦…………… ヒューマニズムによる文学の哲学化
- 清塚邦彦…………… 芸術作品とはどのような対象なのか?
- 谷崎由依…………… 告白する文字列と(名前)になること

V 交流する!

——応哲(オウテツ)、東アジアへ

- 陳思廷・鄭凱元…………… 南島の沈思——台湾現代哲学史と「東アジア分析實作哲學」
- 李尚郁…………… 規範性と専門性——韓国の科学技術と応用哲学

VI 座談会

——ポスト3.11の応用哲学

- 戸田山和久／出口康夫／鷲田清一／野家啓一／中岡成文／小林傳司／比屋根均

編者プロフィール

戸田山和久 (とだやま・かずひさ)
1958年生まれ。名古屋大学大学院情報科学研究科教授。応用哲学会会長。
美濃正 (みの・ただし)
1950年生まれ。大阪市立大学大学院文学研究科教授。応用哲学会理事・学会誌編集委員長。
出口康夫 (でぐち・やすお)
1962年生まれ。京都大学大学院文学研究科准教授。応用哲学会理事・事務局長。

ご注文申込書	● 貴店名/帖舎	● 注文数	● 発行 大隅書店 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21 407号 TEL.077-523-7773 http://ohsumishoten.com/
			戸田山和久・美濃正・出口康夫 [編] これが応用哲学だ! A5変形判/並製本/総304頁 定価2400円+税 ISBN 978-4-905328-03-2